



2014
4
月号

●発行/一般社団法人
日本医療経営実践協会
(JMMPA)
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町
4-14
神田平成ビル7F
●編集/日本医療企画
●毎月1回発行

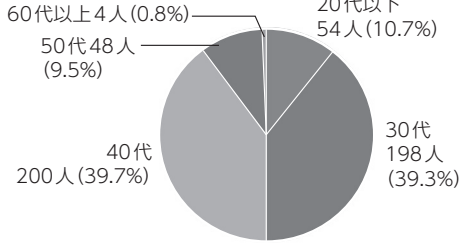
お問い合わせ先 一般社団法人日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/

図表1 「医療経営士3級」資格認定試験結果概要

第11回試験	第1回～第11回試験累計
受験申込者数：1,358人	受験申込者数：7,818人
受験者数：1,155人	受験者数：7,040人
合格者数：504人	合格者数：3,171人
合格率：43.6%	平均合格率：48.5%

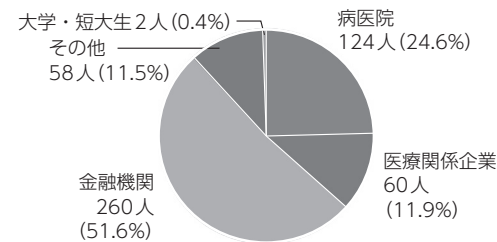
過去最多の
1155人が受験
【受験者数と合格率】
第11回「医療経営士3級」資格認定試験は、全国16会場で実施。前日からの大雪の影響で会場によっては交通機関の遅延や連休がみられたが、試験は大きなトラブルもなく予定どおり行われ、過去最多となる1358人の受験者数と合格率は43.6%であった。

図表2 合格者の年齢別構成



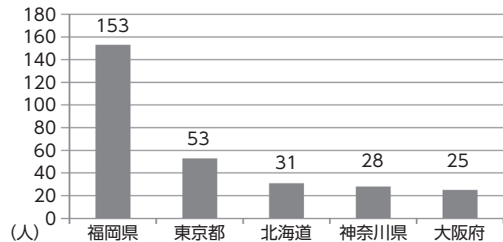
【年齢別構成】
受験者数を年齢別にみると、これまでの試験と同様30代が44.6%を占めた。20代以下は合格者が54人(同10.7%)、40代が200人(同39.7%)、50代が48人(同9.5%)、60代以上は4人(同0.8%)であった。

図表3 合格者の職種別構成



【職種別構成】
職種別の受験者数、合格者数は、金融機関がどちらも半数以上(受験者数681人、全体の59.0%、合格者数260人、同51.6%)を占めた(図表3)。病医院勤務者は受験者数235人(同20.3%)に対し、合格者数124人(同18.2%)が受験した20代以下は合格者が54人(同10.7%)で、合格率25.7%と全体の平均を大きく上回った。

図表4 合格者の上位5都道府県



【都道府県別構成】
都道府県別の受験者数は金融機関の団体受験が多かった福岡県が416人と最多。次いで東京都91人、大阪府60人。合格者数は福岡県153人、東京都53人、北海道31人という結果となった(図表4)。

【都道府県別構成】
都道府県別の受験者数は金融機関の団体受験が多かった福岡県が416人と最多。次いで東京都91人、大阪府60人。合格者数は福岡県153人、東京都53人、北海道31人という結果となった(図表4)。

【今後の活躍に期待する】
医療経営士は資格取得がゴールではない。各地域支部における研究会活動や現場での実践を通して、知識やスキルを高めながら、病院経営の改善に貢献していくことが大きな役割である。

【今後の活躍に期待する】
医療経営士は資格取得がゴールではない。各地域支部における研究会活動や現場での実践を通して、知識やスキルを高めながら、病院経営の改善に貢献していくことが大きな役割である。

2014年4月3日(木)から受験エントリー受付開始!

2014年6月15日(日)実施

第12回「医療経営士3級」資格認定試験 第7回「医療経営士2級」資格認定試験

	第12回「医療経営士3級」	第7回「医療経営士2級」
試験日	2014年6月15日(日)	2014年6月15日(日)
受験エントリー期間	4月3日(木)～5月2日(金)	4月3日(木)～5月2日(金)
受験料支払締切日	5月8日(木)	5月8日(木)
受験料	8,640円(消費税8%込)	15,400円(消費税8%込)3級取得者
*手数料別途		13,400円(消費税8%込)分野受験(分野合格者)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません	3級資格認定試験合格者かつ、本会正会員
試験会場(予定)	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・福岡・鹿児島	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・福岡
団体受験	◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申込できます。◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。*審査があります。	



2013年度
下期理事会を開催

本協会は3月11日(火)、本協会会議室において2013年度下期・第9回理事会を開催した。

第7回2級・第12回3級
試験のエントリーは
4月3日より受付開始

6月15日(日)に実施する第7回「医療経営士2級」資格認定試験の受験エントリーを、

4月3日(木)より開始する。締め切りは5月2日(金)。

受験料、試験時間、試験内容などの詳細は、本協会ホームページの2級試験概要を確

認いたきたい。なお、第7回「医療経営士2級」資格認定試験と同日に開催される第12回「医療経営士3級」資格認定試験の受験エントリーも、同スケジュールで受け付ける。

本年9月認定期限
会員へ更新案内を発送

2014年9月14日に認定期間の有効期限を迎える3級会員約100名に対し、更新案内を発送した。

更新希望者は、有効期限の1か月前までに、資格認定更新料(1万3000円)および年会費(1万円)の納入課題(本協会指定課題図書感想文、800字程度)の提出、さらに個人正会員更新申請書、誓約書、履歴書および「身分証明書」と登記されていないことの証明書(6か月以内発行のもの)の提出を行う必要がある。

具体的なスケジュールは以下のとおり。
●更新書類受付開始 6月9日(月)
●更新書類締め切り 8月8日(金)

前記期日までに更新手続きを終了した会員には、有効期限の9月中旬に新たな認定証が発行される。

なお、長期出張や長期療養などの理由により前記期日に間に合わない場合は、会員有効期限日までに「資格更

新延長誓約書」を提出することで、更新手続きの期限が3か月間(12月14日まで)延長される(ただし、認定証の発行期日は更新期限日にさかのぼり9月14日となる)。

詳細は、本協会より該当者へ連絡される。協会活動を支える法人正会員を積極募集

当協会では、「法人正会員」を積極的に募集している。「法人正会員」とは、病院・企業などで組織一丸となって「医療経営士」育成に取り組む、協会活動を下支える会員制度である。法人正会員には、医療機関、教育、研究機関などの法人からなる「法人正会員A」、「法人正会員A」以外の企業・団体などの法人からなる「法人正会員B」、「医療経営士1、2、3級資格認定試験の合格者を有する医療機関・企業・団体などの法人からなる「法人正会員C」の3種類がある。各法人正会員の登録料、年会費は、本協会ホームページをご覧ください。

消費税増税に伴う当協会の対応について

2014年4月1日から消費税率が現行の5%から8%へ引き上げられるに伴う本協会の対応につきまして、下記のとおりご案内申し上げます。

●消費税増税に伴う料金改定

- [医療経営士2級]受験料(郵便振替) 15,000円⇒15,400円
- [医療経営士2級]受験料(片分野/郵便振替) 13,000円⇒13,400円
- [医療経営士3級]受験料(郵便振替) 8,400円⇒8,640円
- [医療経営士2級]コンビニ/クレジットカードシステム利用料 600円⇒620円
- [医療経営士2級]コンビニ/クレジットカードシステム利用料 400円⇒410円
- 等級変更事務手数料 2,500円⇒2,600円
- 更新手数料 10,000円⇒10,300円
- 再発行費用(合格証明書類・認定証) 2,500円⇒2,600円
- 英文合格証明書 1,000円⇒1,500円

*上記以外の料金については、現状据え置きとなります。
*協会推薦図書の4月1日以降の料金に関しては、協会ホームページに掲載する「注文書(価格表付)」にてご確認ください。

皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

これからの病院部門別管理・運営のポイントが1冊に凝縮!
病院部門別管理・運営の実践シリーズ 4月刊行

病院部門別管理・運営の実践
経営企画部門のマネジメント

- 院内データの有効的な活用法から予算&実績管理、事業構立案および経営戦略策定まで、経営企画部門の役割と部門強化のポイントを徹底解説!
- 事業計画、中長期経営計画の作成、データ分析、戦略的マーケティングなど初任者からベテランまで役に立つノウハウを完全網羅

[著者] 石井富美(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー)
[価格&仕様] ●定価:本体2,500円+税→会員価格:2,000円+税
●A5判/150頁予定/並製



病院部門別管理・運営の実践
薬剤部門のマネジメント

- 効果的なマネジメントを行うために知っておきたい、薬剤部門の基礎知識がわかる!
- ビジネスツールを活用して収益性を高めるなど、攻めのマネジメント手法がわかる!
- さまざまな医療機関のデータや事例によって、実践で結果を出すためのポイントがわかる!

[監修] 赤瀬朋秀(日本経済大学大学院教授)
湯本哲郎(星薬科大学准教授)
[著者] 加賀谷肇(明治薬科大学教授)
舟越亮寛(大船中央病院薬剤部部長)ほか 全19名
[価格&仕様] ●定価:本体3,000円+税→会員価格:2,400円+税
●A5判/232頁/並製



2014年度 診療報酬改定のポイント

これだけは、押さえておきたい!

2月中旬、2014年度診療報酬改定が告示された。重点課題を「医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等」の1点に絞り込み、急性期から療養病床まで、早期の在宅復帰を見据えた改定となっている。ここでは、改定のポイントを簡単に解説する。

*本稿は、『最新医療経営フェイズ3』（発行：株式会社日本医療企画）2014年4月号の掲載記事をもとに作成した。

表1 2014年度診療報酬改定の概要

・2025年に向けて、医療提供体制の再構築、地域包括ケアシステム構築を図る
 ・入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実等に取り組む

全体改定率 +0.10%		
診療報酬(本体)	+0.73% (+0.63%)	【約3,000億円(約2,600億円)】
医科	+0.82% (+0.71%)	【約2,600億円(約2,200億円)】
歯科	+0.99% (+0.87%)	【約300億円(約200億円)】
調剤	+0.22% (+0.18%)	【約200億円(約100億円)】
薬価改定	▲0.58% (+0.64%)	【▲約2,400億円(約2,600億円)】
材料価格改定	▲0.05% (+0.09%)	【▲約200億円(約400億円)】

※()内は、消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応分
 ※なお、別途、後発医薬品の価格設定の見直し、うがい薬のみの処方保険適用除外などの措置を講ずる。

医療制度改革の 実現に向けた第一歩

消費増税への対応も含めた診療報酬本体の改定率はプラス0.73%、医科はプラス0.82%となった(表1)。消費税対応分を除くと本体がプラス0.11%とわずかなプラスとなる。全体の改定率はプラス0.1%だが、消費税対応分を除くと実質マイナス改定ともいえる。

今改定の背景には、社会保障・税一体改革の議論から、社会保障制度改革国民会議の報告書までの流れが横た

わる。2025年問題の解決に向けた医療制度改革の本格的なスタートとも位置づけられる改定となった。

急性期病床の絞り込みと在宅医療の適正化

図1は、具体的な施策のイメージである。2025年までに、「ワイングラス型(図左)から「砲弾型(図右)への病床配置転換をめざす。今回の改定では、特にワイングラスの縁部分、すなわち7対1入院基本料届け出病床に着目している。現状で約36万床ある7対1病床を、最終的には18万床にまで絞り込もうとしており、

今改定では、同入院基本料の施設基準が厳格化された。一方、グラスの脚の付け根部分である13対1病床を充実させるため、亜急性期病床に代わり「地域包括ケア病棟」を新設。

これにより、急性期後のポストアキュートにとどまらず、在宅患者や高齢者施設入所者の急性増悪などに対応するサブアキュートを含めた病棟運営が可能となる。

最も川下にある在宅医療については、適正化を図る動きが顕著だ。近年、高齢者住宅や有料老人ホームなどを舞台に、マージンを取って在宅患者を紹介する「紹介ビジネス」が問題視されているが、これへの対策として、「在宅時医学総合管理料」などにより、同一建物への訪問診療について、約4分の1に減算することとした。

一方、機能強化型在宅療養支援診療所・病院の実績要件を引き上げるとともに、連携して届け出る場合に、個々の診療所・病院に対しても一定の実績要件を課した。在宅医療に対しては、普及を図ると同時に、質の担保をより厳しく求めている。

さるだけ早期の在宅復帰に対する志向だ。

高度急性期から慢性期まで、さまざまな病棟・病床の要件に、在宅復帰が絡んでいる。その象徴とも言うべきが、7対1入院基本料の施設基準で新設された「自宅等退院患者割合(75%以上)」である。

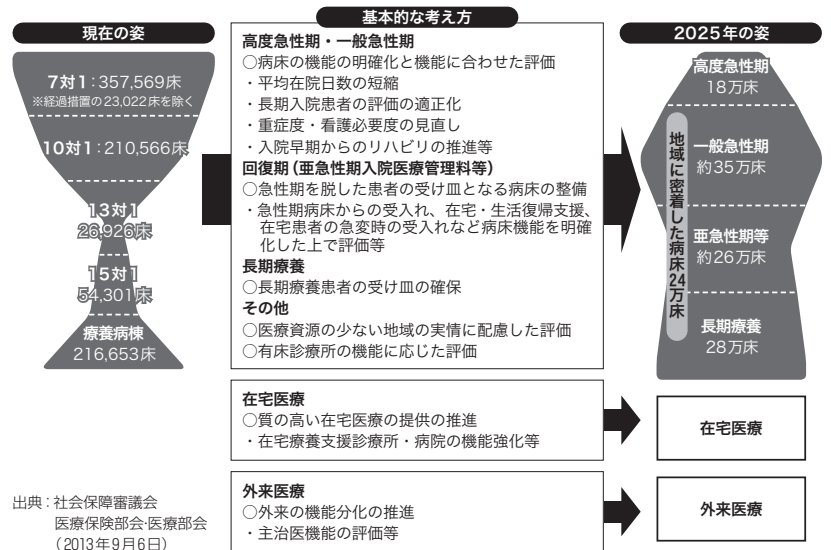
在宅医療については、地域包括ケアを基本に医療と介護が一体的に提供されることが前提となりつつある。複数の機能を有する有床診療所の評価が引き上げられたのも、地域包括ケアの一翼を担う施設として期待が寄せられている表れと考えられる。

機能分化と連携の推進を図っているのは、入院医療に限ったことではない。

今改定では、特定機能病院および500床以上の地域医療支援病院については、一般外来を抑制し、専門外来と入院医療に特化することを求めている。

一方、200床未満の中小病院や診療所に

図1 次期診療報酬改定における社会保障・税一体改革関連の基本的な考え方(概要)



出典：社会保障審議会 医療部会(2013年9月6日)

は、全人的かつ継続的な診療に主治医機能を求めている。複数の慢性疾患をもつ患者に対して継続的包括的な管理指導を行った場合に算定できる「地域包括診療料・診療加算」が新設された。これは、社会保障制度改革国民会議の報告書で挙げられた地域包括ケアシステム構築のための必要条件に対応したものだ。

さらに同報告書では、「フリーアクセスを守るためには、緩やかなゲートキーパー機能を備えた」かかりつけ医の普及は必須としており、次回以降もこうした考え方に沿った改定が行われることが予想される。

*

「医療経営士」情報を知り、「医療経営」を深めるための1冊

最新医療経営 Phase3

●毎月10日発行
●定価:本体1,165円+税

【特集】2014年度診療報酬改定ポイントと「その先」を読む

序論 2014年度診療報酬改定のポイントと「社会保障・税一体改革」
 各論1 病床機能再編と地域包括ケア病棟の創設
 各論2 リハビリテーションの評価と在宅復帰
 各論3 在宅医療の推進および適正化と連携への評価
 各論4 精神科医療における機能分化と「早期退院」の評価
 各論5 外来機能分化と主治医機能の評価

4月号 好評発売中

「医療経営」2014年度 診療報酬改定 その先を読む

ネットを通じて自学自習をバックアップ 第一弾は「医療経営士のための現場力アップシリーズ」を配信!

ヘルスケア経営学院eラーニング校 開校!

2013年11月に日本医療企画より創刊された、医療経営ブックレット。第一弾として発行された「医療経営士のための現場力アップシリーズ」8冊に本年4月刊行の2冊を加えた計10冊を教材とした、eラーニング講座がスタートすることになった。

4月よりヘルスケア経営学院eラーニング校のコンテンツとして順次配信される、本講座について紹介する。

医療経営を自宅で学べるeラーニングがスタート

ヘルスケア経営学院eラーニング校は、医療・介護・福祉に関する講座を自由に選び、スキルアップを図ることができ、日本医療企画が運営するネット上の学校。その開校に当たり第一弾のコンテンツとなるのが、「医療経営士のための現場力アップシリーズ」だ。

本講座のベースとなるのは、日本医療企画より刊行されている医療経営ブックレット。医療機関におけるさまざまな経営課題を解決するための知識や思考法、医療経営士として備えるべき実践能力、価値観を習得することを目的としたテキストとして、読んで学習するだけでなく、研究会などでも活用できる内容となっている。

しかし、支のない地域の会員からは「研究会が近くで開催され

ておらず、十分に活用できない」という声も上がっていた。そこで、場所を限定せず、医療経営士一人ひとりが自学自習を進めていくためのサポートの一環として、ネット環境があればいつでもどこでも学習できるeラーニングを取り入れることになった。

医療経営士は特別価格で受講可能!

このeラーニングでは、講座に申し込むとテキストが受講者のもとに発送され、テキストを読みながら執筆者による解説付きの学習が可能となる。テキストの要点やポイントを確実に押さえられるため学習の効率が上がります。日常の業務で学習時間を十分に取ることができないという医療経営士の方でも、短い時間で効果的なスキルアップを図ることができ、

当協会に登録してい

る医療経営士については、会員一人ひとりIDとパスワードが割り振られ、会員価格にて利用することが可能となる(詳細は改めて本協会ホームページなどで告知)。

今後はこのeラーニングシステムを活用し、医療経営士の受験対策講座なども含め、幅広いテーマでコンテンツを拡充させていく予定だ。ネットを通じ

テキスト執筆者による講座撮影が進行中! eラーニング撮影レポート

eラーニングの肝となるのは、何と言っても配信される講座の内容。受講生に満足していただける講座づくりに向け、現在、都内某所のスタジオにて、テキスト執筆者による講義の撮影が進んでいます。

講演等を数多くこなしている執筆者でも、カメラの前での講義となると勝手が違うのでは? という心配もありましたが、そこは皆さん、さすがに場数が違います。本番前のテストでは緊張されていたも、いざ本番となると話し方のトーンが変わり、淀みなく解説されます。

テキストを見ながら講師による解説を聞いていると、一人で読んでいたらさらっと流してしまうようなところで「そういうことだったのか!」という新たな気づきが得られ、内容がより確実に頭に入ってくるような気がします(個人の感想です)。

サイトは4月からオープンとなりますので、皆様お楽しみに!

撮影のテストをしています。カメラ相手とはいえ、普段の講義さながらの臨場感が伝わります



て医療経営を学ぶ機会を充実させていくことで、全国の医療経営士が地域の別なくさらなるレベルアップが図れるよう、当協会もバックアップしてまいります。



eラーニングのパソコン上の画面(イメージ)

4月上旬発売 医療経営ブックレット 医療経営士のための現場力アップシリーズ 続々刊行!! eラーニング講座も準備中!

医療経営士のための現場力アップシリーズ⑨

今すぐできる! BCPの実効性を高める災害対応シミュレーション

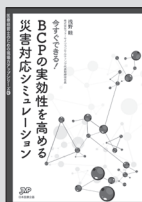
- 災害対応力を向上させるシミュレーション訓練の具体的な実施手順をマニュアル化!
- 課題を抽出し、より実効性の高いBCP構築に活かせる!
- 病院の規模にかかわらず実施できる!

[主な内容]

§1 医療BCPと訓練の位置づけ §2 シミュレーション訓練の実際
 §3 訓練から見えるBCP改善のポイント 付録 医療BCPの構成要素

[著者] 浅野睦(株式会社フォーサイトコンサルティング代表取締役社長 / 一般財団法人リスクマネジメント協会理事)

[価格&仕様] 定価: 本体700円+税 体裁: A5判/並製/64頁予定



医療経営士のための現場力アップシリーズ⑩

今すぐできる! 診療データの戦略的活用法

院内に蓄積する診療データを一元管理し情報としての価値を見出すためにはどうしたらいいの? 経営改善につながる診療データの有効的な活用法を紹介。「目的」や「対象」にあわせた表現手法と課題抽出のためのテクニックが満載!

[主な内容]

§1 診療実績の可視化 §2 財務指標の可視化
 §3 待ち時間調査の可視化

[著者] 石井富美(多摩大学医療・介護ソリューション研究所フェロー)

[価格&仕様] 定価: 本体700円+税 体裁: A5判/並製/80頁予定

